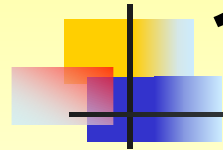




# 中小企業のIT活用診断

---

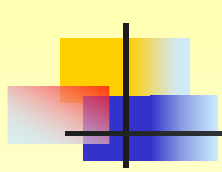
IT化推進の実際と診断のポイント



# 今日の講義内容

---

- 中小企業の情報化の現状
  - 2つのアンケート調査結果より
- 何故、IT活用(情報化)なのか
  - 企業の意志決定と情報化
- IT活用診断の考え方
- IT活用の社内体制づくりの診断



# 中小企業の情報化マインド

---

- 2つのアンケート調査
  - 名古屋商工会議所(平成12年6月)
    - 名古屋地区企業のIT(情報技術)化実態調査結果
    - 名古屋地区小規模企業へのパソコンおよびインターネット普及度調査結果
  - 岡崎商工会議所(平成12年12月)
    - 情報化アンケート

URL: <http://www.nagoya-cci.or.jp/>  
<http://www.okazakicci.or.jp/>

# 中小企業のパソコン導入の現状

- 全体の**98.1%**が導入済(名古屋商工会議所)
- 全体の**75.4%**が導入済(岡崎商工会議所)
- 少なくとも3/4の企業が少なくとも1台は導入済



# インターネット接続の状況

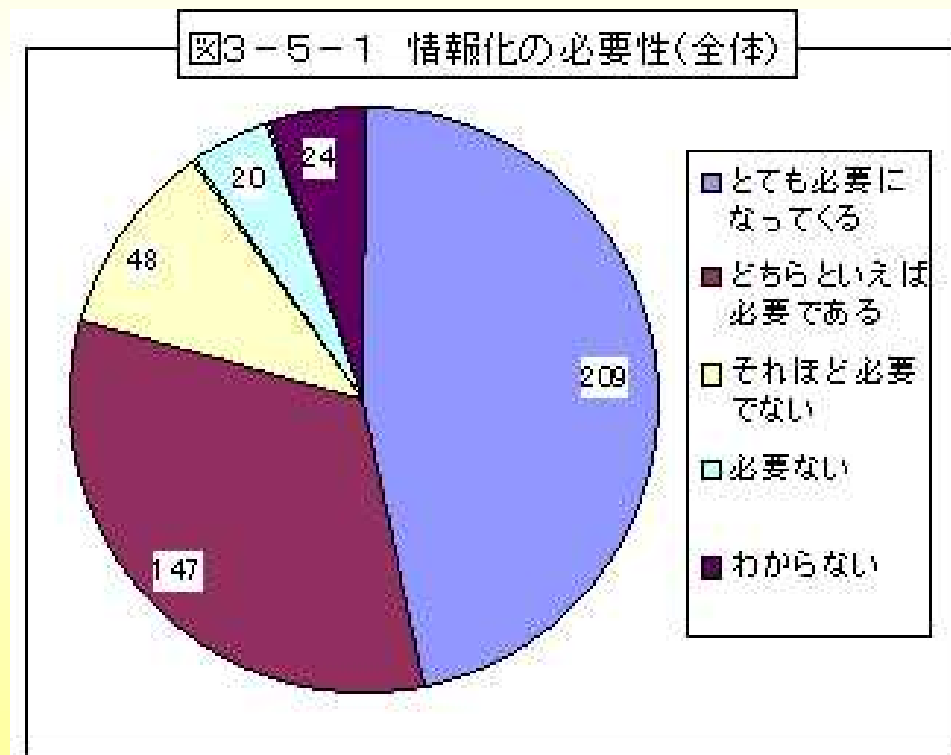
- 全体の**78.3%**が接続済(名古屋商工会議所)
- 全体の**64.3%**が接続済(岡崎商工会議所)
- 少なくとも6割以上の中小企業が接続済



岡崎商工会議所アンケート調査結果より

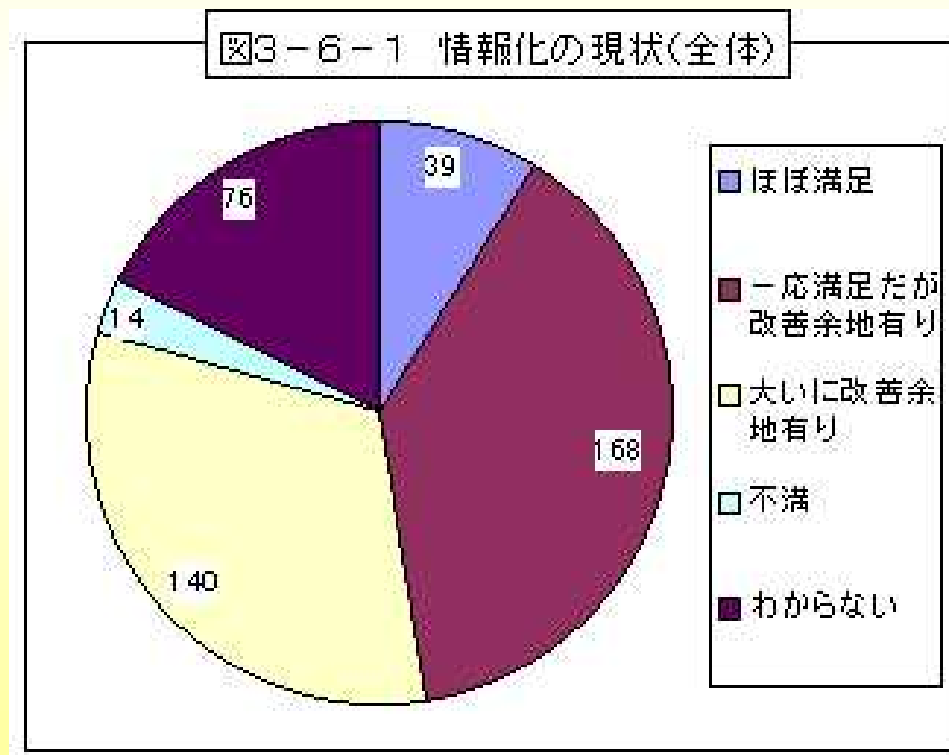
# 情報化の必要性について

- 8割近くの企業が「とても必要となってくる」、「どちらかといえば必要である」と回答



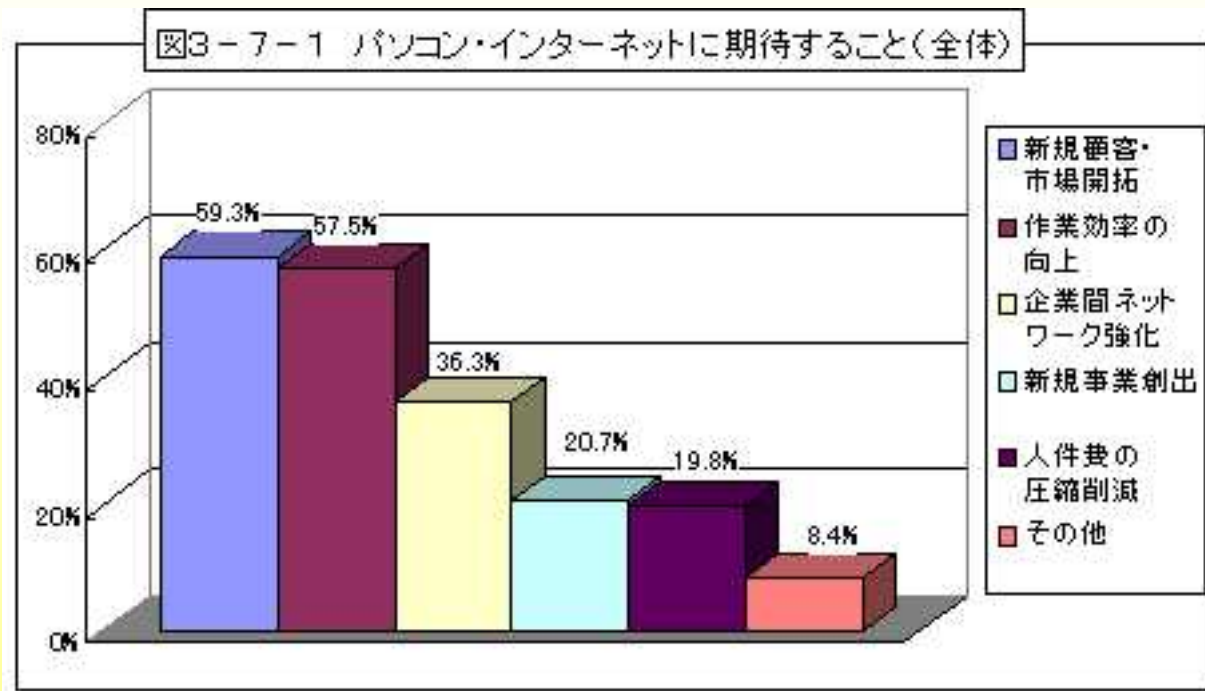
# 情報化の現状について

- 情報化の現状について満足している企業は1割も満たない



# パソコンなどを導入、活用して期待すること

- 「新規顧客・市場開拓」と「作業効率の向上」が半数以上の企業から回答

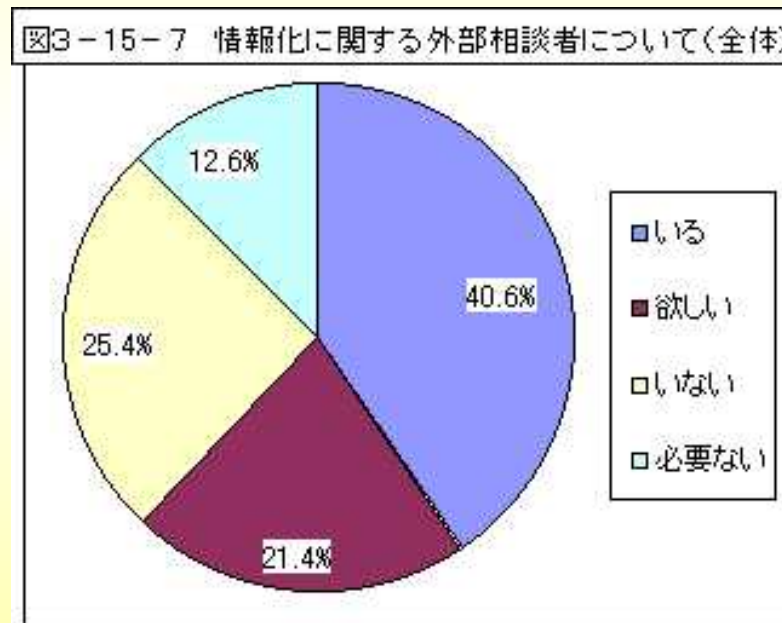



岡崎商工会議所アンケート調査結果より



# 情報化に関する外部相談者

- 全体の4割の企業が外部に相談相手を確保





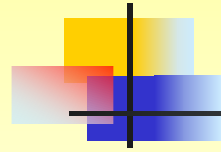
# 外部相談者の内訳

---

- A) 関連会社、系列会社、親会社、経営者の親族、友人・知人 等
- B) ソフトベンダ、ハードメーカー（ディーラー）、ホームページ作成先 等
- C) 税理士、公認会計士、中小経営コンサルタント会社、商工会議所 等
- D) 客先、取引先

回答企業数:94

# 新制度で求められる 診断士の情報リテラシー



- 経営情報システムの問題
  - 中級システムアドミニストレータ
  - 経営戦略と情報化についての問題はあまり出題されていない
  - インターネット関連の問題が出題された
  - 情報部門にとっては簡単だが、専門外の受験生にとってはかなりの難問
- 診断士たるものこれくらいの知識がないとこれからは生きていけない???

# 問題ピックアップ(1)

- 問1 設問1 web画面に在庫状況を表示するページを作成するために必要なプログラミング言語の種類は
  1. スクリプト系言語
  2. データ記述言語
  3. データ制御言語
  4. データ操作言語



## 問題ピックアップ(2)

---

- 問2 設問1
  - メールサーバは受信データを管理する(A)と送信データを管理する(B)に分かれる
  - (A)と(B)に最も適切なものの組み合わせはどれか
    1. A: Fileサーバ      B: POP3サーバ
    2. A: Fileサーバ      B: Webサーバ
    3. A: POP3サーバ      B: SMTPサーバ
    4. A: Webサーバ      B: SMTPサーバ